



全教石狩札幌 三二通信

2014年
10月10日(金) No.6
全教石狩札幌
電話 fax011-742-0103
組合メール zenkyo-egao
@lagoon.ocn.ne.jp
<http://zen-is.xsrv.jp/>

早いもので2学期もまもなく折り返し点です。8月20日に広島市で起きた集中豪雨による土砂災害で77名にも及ぶ死者を出す大惨事に驚いたのもつかの間、今度は10月8日に御嶽山の突然の噴火により55名の死者が出、まだ8名程が行方不明ということで今も必至の捜索活動が行われています。札幌でも、9月11日の豪雨で全小中学校が臨時休業となりました。

また、10月に入ってから、台風18号、19号と立て続けに今年最大級規模の台風が襲ってきています。天変地異の前には、先進国といえどもその威力にただ驚くばかりです。

明るいニュースとしては、ノーベル物理学賞を3人の日本人が受賞しました。何度にも及ぶ失敗にもあきらめずに研究を続けてきたという受賞者の言葉が印象的でした。このことは、学習や研究というものは、すぐに結果が出るものではないということの表れだと言えます。学力向上と称してドリル問題を繰り返したり過去問に取り組んだりすることが増えてきていますが、結果ばかりを急ぎすぎている表れだと言わざるを得ません。

これは、教員の査定昇給制度でも同じことが言えると思います。成果をどのように評価するのも明確でない中で、今度は更に、ボーナスだけだったのを月例給にもその評価を反映させようとする制度が今年度から実施されることになりました。私たちの職場は、本来協力協同によって行われるところであり、自由な雰囲気の中でこそ成果が発揮される場だと言えます。

これから、冬を迎え体調管理にも気を付けなければならない季節を迎えますが、ただ自然災害や制度改悪を憂慮するだけではなく、声を上げなければならないことには共同して取り組んでいくことが重要です。そのためには、後半期も組合員を増やす運動にも益々力を注いでいきましょう。

全石狩札幌教職員組合第10回中央委員会 報告

8月31日(日)、第10回中央委員会が10時から16時の日程で労働センター会議室を会場に開かれました。出席者は6名、委任状が9名と会議は過半数により成立したものの、出席者が少なく今後の課題を残すものとなりましたが、少人数だっただけに全員による活発な論議が行われました。

まず、自己紹介でそれぞれの職場の様子や各自の取り組みなどが報告されました。

続いて、執行委員長挨拶が行われ、戦争への道を拡大しようとする時代への変化が見られる中で、教育の押しつけの動きが急加速してきたこと。そうした動きの中でも、超勤解消のために、評価の時には割振り変更を勝ち取るなど着実に改善できる運動をしていくことが必要だと話されました。

次に第一号議案の提案が書記長から行われました。

休憩、昼食後、道教組の木村先生から共済関係の報告がありました。

その後、質疑討議に移りました。

職場の問題では、長期休業中に校外研修報告を出して自宅での研修を行ったこと。休憩が45分になったことで帰宅時刻の16時45分になったら退勤する人が出てきたこと。朝の交通指導により早めに勤務アウトになったこと。中学校では、部活により退勤時刻が夜の9時、10時が当たり前になっていることなどが話し合われました。

続いて教育実践交流では、自殺問題が話題となり、指導プランを作成させられたり、道徳教育推進の動きが強まってきていることなどが出ました。また、授業以前の問題も大きくなってきており、どの学級にも学習障害を抱えた児童や生徒がいて大変なこと。授業の進度に追われ子どもたち同士が話し合う時間が少なくなっていること。その中で、考えさせる授業を工夫している先生もいること。子どもたちが体全体を使っての動きが少なくなっていたり喧嘩もしなくなってきたりと本気でぶつかり合う場面が見られなくなってきたこと。いじめ防止も条例を作るだけでは意味がなく、人間をどう

見るか、自分を見つめていくことが大事であり、道徳の授業も教え込むのではなく自分でつかむものであることなどが話し合われました。

その他では、組織問題として政令市への給与負担等の委譲問題についての学習や教育全国署名の取り組みの報告、支部会議の持ち方などが話し合われました。

予定していた時間も足りないくらいに盛り上がった話し合いが行われましたが、採択時間となり出席者全員一致で採択され閉会となりました。

次回の課題としても挙げられていましたが、8月末という日程や時間帯などについては、今後改善していく方向で検討していくことになりました。

「教育全国署名」 まずは、組合員から集めましょう！

「ゆきとどいた教育を求める全国署名」用紙が皆さんの所にも届いたと思います。

現在129筆となっています。組合員が1枚確実に集めれば200筆以上となります。まずは、自分の家族や周りの人から集めましょう。

その他にも、職場でできる人は職場の人にお願ひしましょう。20～30筆は集まります。

9月15日には、2回目の街頭署名を大通西3丁目で高教組札幌支部と合同で行い、全石狩さっぽからは4名が参加しました。食の祭典の日で人出も多かったこともあり、一時間で60筆程集まりました。高齢者が快く署名してくれたり、若者や学生も話を聞いて署名してくれたりしました。



11月まで署名活動が続きます。署名用紙がいっぱいになりましたら組合に届けるか郵送で送ってください。その際、署名用紙が無い場合は送りますので連絡ください。署名の数は、教育条件整備にとって決して小さなものではありません。35人学級の実現や奨学金制度の改善にも少なからず力となっています。更に一人でも多くの国民の声を届けていきましょう。

石狩支部会議開かれる

9月21日に石狩支部会議を行いました。書記局から書記長が、道教組からは副委員長も参加。それぞれの状況や職場の様子などを話し合いました。また、今後の会議の設定などについても論議されました。広範囲なだけになかなか全員が集まらない地域ではありますが、今後も可能な限りみんなが結集して話し合いがもてるよう日程調整を進めていく予定です。

今後の主な予定

10月13日(月) さっぽろ<子育て・教育>市民フェスティバル2014

9:30~16:30 札幌市男女共同参画センター(エルプラザ)

19日(日) 教育実践学習会 13:30~16:30 労働センター会議室

※ミニ実技紹介や日頃の実践発表、悩みの交流などを行います。休日ですが、ちょっと気分を変えて参加してください。組合員以外の人たちで、さそえる人がいたら声を掛けて一緒に参加しましょう。

25日(土) 道教組単組代表者会議 10:00~10:00 労働センター会議室

11月 1日(土) 本部執行委員会 10:30~

4日(火) 書記局会議 18:30~

8(土)~9(日) 全道合研 札幌学院大学

14日(金) 書記局会議 18:30~

21日(金) 書記局会議 18:30~

22日(土) 各支部会議 10:30~